

日ネ国交50周年記念 労山&NMA 合同登山 未踏のナンパイゴスム（7321m）登山隊 隊員募集



アプローチとなるスムナ氷河から仰ぐナンパイゴスム

「ハイキングからヒマラヤまで」を合言葉に掲げて1960年の創立以来、実践に運動にと諸活動を展開してきた労山にとって、海外の高峰登山はその到達点の高さを示す指針のひとつです。労山における海外登山の黎明期となった1970年代、それが花開いた80年代を経て、90年代には8000m峰を目指す隊も目立ち始めました。

これにはやはり1988年以来、海外委員会が主管して開講を続けてきた実践高所登山学校が高峰登山実行の気運を促し、かつ人材育成の面でも大きな寄与をなしたものと自負しているところです。

そして海外委員会ではこの分野でのよりいっそうの発展のため、1994年からは8000m峰への登山隊派遣にも取りかかりました。昨2005年までの12年間にシシャパンマ(中央峰8008m)、ダウラギリ1峰(8167m)、ローツェ(8516m)、チョモランマ(8848m)、ナンガ・パルバット(8125m)、ブロード・ピーク(8051m)、マナスル(8163m)、ガッシャーブルム2峰(8035m)、K2(8611m)、そしてガッシャーブルム1峰(8068m)と10座の8000m峰の登頂に成功してきました。

ところで、本2006年は日本とネパールが国交を結んで50年、また日本山岳会隊がマナスルに初登頂を果たしてから満50年という日本登山界にとって記念の年になります。そこで労山も登山団体として記念的なことをと考え、昨秋ネパール登山協会(NMA)に合同登山の実行を申し入れました。しかしその後、ネパール情勢の混迷があって実行が危ぶまれる事態もありましたが、ネパールもとりあえず平穏を取り戻し、先ごろNMA側も合同登山実行に踏み切ることを表明しました。

目標に定めたナンパイゴスムはヒマラヤに残された数少ない未踏の7000m峰です。初登頂の夢を抱く労山会員の応募をお待ちします。

募集要項

1. **山域・山名** ネパール・ヒマラヤ、クーンブ山群、ナンパイゴスム(7321m)。登攀ルートは1981年労山ルート(当時チョーオユーを目指した)または南峰南稜を想定。(地図によって7296m、7312mや7350mなどの数値もあるが、ここではネパール測量局の最新地形図の数値を採用)
2. **期間** 2006年9月20日前後～11月初旬(45～50日間)。ネパール観光省やNMAとの折衝などのため「先発隊が9月半ばに出発する。
3. **募集人数** 5人以上
4. **参加資格** 労山会員であること。登山経験・体力・技術が十分で、かつ協調性があること。過去に高峰登山の経験があることが望ましいが、未経験でも熱意と洞察力のある者なら参加は拒まない。労山遭対基金10口加入のこと。
5. **参加費用** 70万円(暫定額)。隊員数、ネパールの登山規則改定、外貨交換レート変動などで上下する可能性あり(登山終了後に精算)。日本出国から帰国までの全費用と隊長経費・準備/残務活動費を含む。ただし一部装備は持ち寄りとする。。

6. **応募期限** できるだけ早急にお申し込みください。

7. **問い合わせ・申し込み先** 日本勤労者山岳連盟・海外委員会

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24

TEL 03-3260-6331

Fax 3235-4324

jwaf@jwaf.jp

